

教員組織の名称変更

平成29年6月1日

生体防御医学研究所長
中別府 雄作

下記のとおり教員組織の名称を変更します。

記

1. 新、旧の講座等の名称

新名称：分子機能制御学部門
旧名称：ゲノム機能制御学部門

2. 変更理由

生体防御医学研究所では、平成25年度にそれまでゲノム機能制御学部門で主に実施していたゲノミクス、エピゲノミクス、トランスクリプトミクスなどゲノム機能に関する研究を集中的に展開するため、平成25年度に研究所附属施設としてトランスオミクス医学研究センターを設置し、本研究所の3部門では分子、細胞、個体レベルでの生体防御医学研究を展開することとしている。

これに伴い、ゲノム機能制御学部門の役割も生体分子の機能や構造の基礎研究を展開することに移行しているが、現在の部門名称はトランスオミクス医学研究センターにおける分野の専門性と重複しているため、実状に合わせた部門名称に変更する。

<参考> 生体防御医学研究所部門名称の変更について

(変更前)

部 門 等
ゲノム機能制御学部門
細胞機能制御学部門
個体機能制御学部門
附属トランスオミクス医学研究センター
ゲノミクス分野
エピゲノミクス分野
トランスクリプトミクス分野
プロテオミクス分野
メタボロミクス分野
統合オミクス分野
附属生体多階層システム研究センター
附属感染ネットワーク研究センター

(現行)

部 門 等
分子機能制御学部門
細胞機能制御学部門
個体機能制御学部門
附属トランスオミクス医学研究センター
ゲノミクス分野
エピゲノミクス分野
トランスクリプトミクス分野
プロテオミクス分野
メタボロミクス分野
統合オミクス分野
附属生体多階層システム研究センター
附属感染ネットワーク研究センター